



二中の旋風

校訓: 真実の一日、誠実の一日、充実の一日

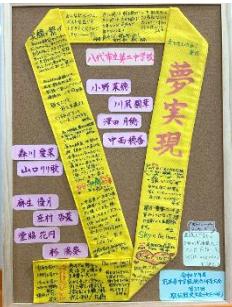
令和7年度学校だより
八代市立第二中学校
令和7年11月26日
第8号 文責 楠本 功一

『心を一つに 走り抜きました!』 熊本県中体連駅伝競走大会

11月7日(金)、秋晴れのもと、令和7年度の県中体連駅伝競走大会が、天草市本渡のあましんスタジアムをスタート・ゴールに開催されました。二中からは、八代大会で6連覇を果たした女子駅伝チームが第一代表として出場しました。

天気は快晴でしたが、テントも飛ばされそうな強風で、選手はコンディションづくり、コースでの走りが大変だったようです。最終的な順位は18位ということで、昨年を上回ることはできませんでしたが、最後まで二中生らしい粘り強い堂々とした走りでたすきをつなぐことができました。

これまで男子チームと共に、励まし合いながら練習を重ねて頑張ってきました。選手の皆さん健闘に心から拍手を送りたいと思います。お疲れ様でした。



二中の次世代リーダーが決定

令和8年度生徒会役員選挙

11月25日に、令和7年度生徒会役員選挙の立ち会い演説会と投票が行われました。今回の選挙には、生徒会長に2年生3人が立候補し、副会長に2年生3人・1年生5人、書記長に2年生1人、会計長に1年生4人がそれぞれ立候補しました。選挙の投票日まで、各候補者と応援責任者の人たちは、朝早くから校門や生徒昇降口前に立ち、懸命に選挙活動を行っていました。

立ち会い演説会では、緊張の中、力強く自分が考える学校づくりのビジョンを堂々と発表してくれました。

厳正な投票・開票の結果、新しい生徒会長に2年生の木本 沙來さん、副会長に2年生の川口 翔摩さんと1年生の鍛島 良和さん、書記長に2年生の射場 杏奈さん、会計長に1年生の麻生 優月さんが選ばれました。

新しい二中を創り上げていくために、生徒会全員で積極的に様々な取組にチャレンジしてくれるものと期待しています。生徒全員でさらに二中を盛り上げていきましょう!



人権の大切さを学びました 十二校園教育講演会

11月14日(金)、第二中学校区の幼稚園、保育園、小学校、高校からなる、十二校園の人権教育講演会を開催しました。今年は、十二校園の職員の先生方に加え、龍峯小と太田郷小の6年生にも参加してもらい、水俣病資料館語り部の会会長の緒方 正実さんの講演を聞きました。

「正直に生きる」～私が水俣病から学んだこと～という演題で、自分がこれまで水俣病とどう向き合ってきたのか、なぜ変わることができたのか、様々なエピソードや体験をもとに話してくださいました。お話を通して、「相手を思いやる気持ちが大切、相手を傷つけても解決はない」、「反省とは悔やむことではなく、前進するための土台である」、「人はどうしようもない感情になったときに、『泣く』という素晴らしい表現ができる。だから、つらいときや悲しいときにはしっかり泣いていい」など、心に残る多くのことを伝えて頂きました。

水俣病だけでなく、すべての人権課題について「正しく知ること」が大切とも言われました。これからも、人権学習や教科の学習で様々なことを学んでいきますが、人として正直に生きるために、人を差別したり傷つけたりしないために、正しい知識と考え、行動する力を身につけていきましょう。



※十二校園教育講演会は、まちづくり太田郷協議会からのご支援を頂き開催させて頂きました。ありがとうございました。



こころぽかぽか集会

10/30日 11/20日

今年度から始まったこころぽかぽか集会ですが、10月は斎藤先生、11月は佐竹先生がお話をしてくださいました。

「見えなくても確かにある大切なものの」、「寛容な心」について、エピソードや絵本を題材に話して頂き、それぞれにいろんなことを考える素敵な時間になりました。



Bブロック授業研究会 11/21日(金)

二中校区、四中校区の小中学校の先生方が参加して、人権同和教育の授業研究会を開催しました。

各学年から1クラスずつ公開授業をして、日頃の人権教育の成果と課題について協議しました。



二中の先生方にも多くの学びがありました。授業を提供してくれたクラスの生徒もしっかり取り組みました。

お知らせ



○ 授業参観、学年・学級懇談のお知らせ

- ・期日 12月5日(金)
- ・授業：13:45～14:35 懇談：14:50～15:30
- ・各クラス、道徳の授業を行います。ローテーション道徳のため、担任以外の先生が授業をします。多くの保護者の皆様の参観をお待ちしています。
- ※安心安全メールでも通知をお送りしていますのでご確認ください。